

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：真谷地区

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	5,840	
	流域貯水便益	2,361	
	水質浄化便益	5,277	
災害防止便益	山地災害防止便益	202,748	
総 便 益 (B)		216,226	
総 費 用 (C)		171,963	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{216,226}{171,963} = 1.26$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山
施行箇所：鴨居沢

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	854	
	流域貯水便益	285	
	水質浄化便益	681	
災害防止便益	山地災害防止便益	51,409	
総 便 益 (B)		53,229	
総 費 用 (C)		38,460	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{53,229}{38,460} = 1.38$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：深沢支流

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	1,089	
	流域貯水便益	507	
	水質浄化便益	1,098	
山地保全便益	土砂流出防止便益	31,040	
	土砂崩壊防止便益	48,273	
総 便 益 (B)		82,007	
総 費 用 (C)		19,230	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{82,007}{19,230} = 4.26$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山
施行箇所：水源の沢

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	2,525	
	流域貯水便益	928	
	水質浄化便益	2,147	
災害防止便益	山地災害防止便益	238,058	
総 便 益 (B)		243,658	
総 費 用 (C)		175,299	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{243,658}{175,299} = 1.39$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山

都道府県名：北海道

施行箇所：佐々木地先の沢

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	1,802	
	流域貯水便益	712	
	水質浄化便益	1,609	
山地保全便益	土砂流出防止便益	114,379	
	土砂崩壊防止便益	72,490	
総 便 益 (B)		190,992	
総 費 用 (C)		81,728	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{190,992}{81,728} = 2.34$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山
施行箇所：小川地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	412	
	流域貯水便益	191	
	水質浄化便益	432	
山地保全便益	土砂流出防止便益	20,574	
	土砂崩壊防止便益	48,273	
総 便 益 (B)		69,882	
総 費 用 (C)		38,460	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{69,882}{38,460} = 1.82$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山

都道府県名：北海道

施行箇所：コッチラホチナイ沢

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	1,104	
	流域貯水便益	542	
	水質浄化便益	1,246	
災害防止便益	山地災害防止便益	197,915	
総 便 益 (B)		200,807	
総 費 用 (C)		69,380	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{200,807}{69,380} = 2.89$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：大空沢地区

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	11,330	
	流域貯水便益	4,094	
	水質浄化便益	8,835	
災害防止便益	山地災害防止便益	768,207	
総 便 益 (B)		792,466	
総 費 用 (C)		602,389	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{792,466}{602,389} = 1.32$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山
施行箇所：パンケ地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	2,782	
	流域貯水便益	508	
	水質浄化便益	1,132	
災害防止便益	山地災害防止便益	57,407	
総 便 益 (B)		61,829	
総 費 用 (C)		52,145	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{61,829}{52,145} = 1.19$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：ポン双珠別

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	1,049	
	流域貯水便益	456	
	水質浄化便益	963	
災害防止便益	山地災害防止便益	77,766	
総 便 益 (B)		80,234	
総 費 用 (C)		61,206	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{80,234}{61,206} = 1.31$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：上十点沢

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	554	
	流域貯水便益	165	
	水質浄化便益	369	
山地保全便益	土砂流出防止便益	26,769	
	土砂崩壊防止便益	48,273	
総 便 益 (B)		76,130	
総 費 用 (C)		6,731	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{76,130}{6,731} = 11.31$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山
施行箇所：滝上本流

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	12,104	
	流域貯水便益	6,374	
	水質浄化便益	13,896	
災害防止便益	山地災害防止便益	227,161	
総 便 益 (B)		259,535	
総 費 用 (C)		93,936	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{259,535}{93,936} = 2.76$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山
施行箇所：1377林班その1

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
災害防止便益	山地災害防止便益	106,032	
総 便 益 (B)		106,032	
総 費 用 (C)		24,038	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{106,032}{24,038}$		= 4.41

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山
施行箇所：1377林班その2

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
災害防止便益	山地災害防止便益	40,686	
総 便 益 (B)		40,686	
総 費 用 (C)		11,538	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{40,686}{11,538}$		= 3.53

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山
施行箇所：峰浜地区BC

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
災害防止便益	山地災害防止便益	231,955	
総 便 益 (B)		231,955	
総 費 用 (C)		67,305	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{231,955}{67,305} = 3.45$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山
施行箇所：峰浜地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
災害防止便益	山地災害防止便益	257,399	
総 便 益 (B)		257,399	
総 費 用 (C)		124,995	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{257,399}{124,995} = 2.06$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：浦雲泊地区

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	225	
	流域貯水便益	48	
	水質浄化便益	90	
山地保全便益	土砂流出防止便益	2,477	
	土砂崩壊防止便益	24,057	
総 便 益 (B)		26,897	
総 費 用 (C)		12,500	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{26,897}{12,500} = 2.15$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山
施行箇所：芽登温泉裏

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	1,115	
	流域貯水便益	427	
	水質浄化便益	936	
山地保全便益	土砂流出防止便益	28,888	
	土砂崩壊防止便益	24,057	
総 便 益 (B)		55,423	
総 費 用 (C)		19,230	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{55,423}{19,230}$		= 2.88

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山

施行箇所：ウシュナイ沢川

都道府県名：北海道

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	897	
	流域貯水便益	425	
	水質浄化便益	913	
山地保全便益	土砂流出防止便益	51,163	
	土砂崩壊防止便益	48,273	
総 便 益 (B)		101,671	
総 費 用 (C)		19,230	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{101,671}{19,230} = 5.29$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：神恵内(能登宅裏)

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	565	
	流域貯水便益	288	
	水質浄化便益	698	
災害防止便益	山地災害防止便益	237,149	
総 便 益 (B)		238,700	
総 費 用 (C)		57,690	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{238,700}{57,690} = 4.14$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：豊浜地区(三上宅裏)

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	239	
	流域貯水便益	78	
	水質浄化便益	177	
災害防止便益	山地災害防止便益	277,418	
総 便 益 (B)		277,912	
総 費 用 (C)		19,230	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{277,912}{19,230} = 14.45$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山
施行箇所：厚沢部地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	2,010	
	流域貯水便益	702	
	水質浄化便益	1,524	
災害防止便益	山地災害防止便益	199,966	
総 便 益 (B)		204,202	
総 費 用 (C)		181,495	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{204,202}{181,495} = 1.13$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：水源地域整備

施行箇所：豊丘地区

都道府県名：北海道

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	113,962	
	流域貯水便益	47,671	
	水質浄化便益	107,785	
山地保全便益	土砂流出防止便益	244,093	
	土砂崩壊防止便益	69,561	
総 便 益 (B)		583,072	
総 費 用 (C)		229,722	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{583,072}{229,722} = 2.54$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：芦別地区

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	431,510	
	流域貯水便益	118,487	
	水質浄化便益	261,119	
総 便 益 (B)		811,116	
総 費 用 (C)		82,642	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{811,116}{82,642} = 9.81$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備
施行箇所：美唄地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
環境保全便益	風害軽減便益	119,818	
総 便 益 (B)		119,818	
総 費 用 (C)		16,237	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{119,818}{16,237} = 7.38$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備
施行箇所：羽幌・築別地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
環境保全便益	風害軽減便益	10,275	
総 便 益 (B)		10,275	
総 費 用 (C)		569	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{10,275}{569} = 18.06$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備
施行箇所：下沼地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
環境保全便益	風害軽減便益	76,000	
総 便 益 (B)		76,000	
総 費 用 (C)		6,205	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{76,000}{6,205} = 12.25$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備
施行箇所：川口・更岸地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
環境保全便益	風害軽減便益	20,540	
総 便 益 (B)		20,540	
総 費 用 (C)		1,076	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{20,540}{1,076} = 19.09$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：防災林造成
施行箇所：上平・昭和地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
環境保全便益	風害軽減便益	34,233	
総 便 益 (B)		34,233	
総 費 用 (C)		6,678	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{34,233}{6,678} = 5.13$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備

都道府県名：北海道

施行箇所：天塩岳・上士別・多寄地区

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	153,902	
	流域貯水便益	61,024	
	水質浄化便益	134,052	
総 便 益 (B)		348,978	
総 費 用 (C)		31,163	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{348,978}{31,163} = 11.20$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備
施行箇所：南丘地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	134,126	
	流域貯水便益	61,421	
	水質浄化便益	132,945	
総 便 益 (B)		328,492	
総 費 用 (C)		33,359	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{328,492}{33,359} = 9.85$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備

都道府県名：北海道

施行箇所：落合沢上流・東風連地区

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	32,590	
	流域貯水便益	15,154	
	水質浄化便益	33,434	
総 便 益 (B)		81,178	
総 費 用 (C)		13,186	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{81,178}{13,186} = 6.16$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：防災林造成
施行箇所：メークマ地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
環境保全便益	風害軽減便益	14,817	
総 便 益 (B)		14,817	
総 費 用 (C)		675	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{14,817}{675} = 21.95$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：防災林造成
施行箇所：猿払地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
環境保全便益	風害軽減便益	23,528	
総 便 益 (B)		23,528	
総 費 用 (C)		9,956	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{23,528}{9,956} = 2.36$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：防災林造成
施行箇所：枝幸地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
環境保全便益	風害軽減便益	59,280	
総 便 益 (B)		59,280	
総 費 用 (C)		12,558	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{59,280}{12,558}$		= 4.72

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：防災林造成
 施行箇所：緑

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	6,594	
	流域貯水便益	2,268	
	水質浄化便益	4,962	
総 便 益 (B)		13,824	
総 費 用 (C)		1,548	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{13,824}{1,548} = 8.93$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：上声間・曲淵地区

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	7,209	
	流域貯水便益	2,483	
	水質浄化便益	5,448	
総 便 益 (B)		15,140	
総 費 用 (C)		6,970	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{15,140}{6,970}$		= 2.17

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備
施行箇所：礼文地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	58,446	
	流域貯水便益	17,253	
	水質浄化便益	38,863	
総 便 益 (B)		114,562	
総 費 用 (C)		15,187	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{114,562}{15,187} = 7.54$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：小石

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	38,284	
	流域貯水便益	13,249	
	水質浄化便益	29,538	
総 便 益 (B)		81,071	
総 費 用 (C)		10,788	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{81,071}{10,788} = 7.51$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：シュウマル地区

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	809	
	流域貯水便益	401	
	水質浄化便益	878	
総 便 益 (B)		2,088	
総 費 用 (C)		160	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{2,088}{160}$		= 13.05

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備
施行箇所：山臼地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
環境保全便益	風害軽減便益	21,856	
総 便 益 (B)		21,856	
総 費 用 (C)		1,340	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{21,856}{1,340}$		= 16.31

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：問牧地区

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	16,559	
	流域貯水便益	6,347	
	水質浄化便益	13,933	
総 便 益 (B)		36,839	
総 費 用 (C)		5,892	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{36,839}{5,892} = 6.25$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：音標地区

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	6,082	
	流域貯水便益	2,329	
	水質浄化便益	5,128	
総 便 益 (B)		13,539	
総 費 用 (C)		675	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{13,539}{675} = 20.06$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備

都道府県名：北海道

施行箇所：旭山・茅刈別・石狩川源流地区

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	53,144	
	流域貯水便益	23,490	
	水質浄化便益	51,830	
総 便 益 (B)		128,464	
総 費 用 (C)		22,260	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{128,464}{22,260} = 5.77$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：占冠地区

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	112,129	
	流域貯水便益	48,466	
	水質浄化便益	102,647	
総 便 益 (B)		263,242	
総 費 用 (C)		70,646	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{263,242}{70,646} = 3.73$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：白滝地区

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	7,540	
	流域貯水便益	892	
	水質浄化便益	1,983	
総 便 益 (B)		10,415	
総 費 用 (C)		4,507	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{10,415}{4,507} = 2.31$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備
施行箇所：湧別川

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	98,341	
	流域貯水便益	29,124	
	水質浄化便益	64,877	
総 便 益 (B)		192,342	
総 費 用 (C)		16,336	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{192,342}{16,336} = 11.77$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：渚滑川

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	53,441	
	流域貯水便益	28,142	
	水質浄化便益	61,348	
総 便 益 (B)		142,931	
総 費 用 (C)		7,150	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{142,931}{7,150} = 19.99$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：北見地区

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	13,863	
	流域貯水便益	3,210	
	水質浄化便益	7,036	
総 便 益 (B)		24,109	
総 費 用 (C)		4,458	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{24,109}{4,458} = 5.41$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備

都道府県名：北海道

施行箇所：阿寒・弟子屈・浜中地区

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	148,155	
	流域貯水便益	73,074	
	水質浄化便益	162,918	
総 便 益 (B)		384,147	
総 費 用 (C)		18,592	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{384,147}{18,592} = 20.66$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：西春別

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	168,270	
	流域貯水便益	65,806	
	水質浄化便益	143,869	
総 便 益 (B)		377,945	
総 費 用 (C)		64,458	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{377,945}{64,458} = 5.86$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備
施行箇所：別海

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
環境保全便益	風害軽減便益	116,172	
総 便 益 (B)		116,172	
総 費 用 (C)		23,782	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{116,172}{23,782} = 4.88$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備
施行箇所：足寄地区

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	39,761	
	流域貯水便益	15,183	
	水質浄化便益	33,132	
総 便 益 (B)		88,076	
総 費 用 (C)		4,040	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{88,076}{4,040} = 21.80$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：陸別地区その1

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	190,730	
	流域貯水便益	45,870	
	水質浄化便益	110,729	
総 便 益 (B)		347,329	
総 費 用 (C)		29,646	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{347,329}{29,646} = 11.72$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：日勝峠

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	66,537	
	流域貯水便益	12,644	
	水質浄化便益	26,636	
総 便 益 (B)		105,817	
総 費 用 (C)		89,741	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{105,817}{89,741} = 1.18$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備
施行箇所：室蘭

都道府県名：北海道
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	428,923	
	流域貯水便益	129,283	
	水質浄化便益	277,152	
総 便 益 (B)		835,358	
総 費 用 (C)		35,816	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{835,358}{35,816} = 23.32$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：倶知安

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	281,062	
	流域貯水便益	137,764	
	水質浄化便益	298,127	
総 便 益 (B)		716,953	
総 費 用 (C)		37,567	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{716,953}{37,567} = 19.08$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：茂雪裡

都道府県名：北海道
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	294,299	
	流域貯水便益	45,277	
	水質浄化便益	93,043	
総 便 益 (B)		432,619	
総 費 用 (C)		381,080	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{432,619}{381,080}$		= 1.14